



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月7日

上場会社名 株式会社エディオン 上場取引所 東・名
 コード番号 2730 URL http://www.edion.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 久保 允誉
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長兼財務経理統括部長 (氏名) 麻田 祐司 TEL 06-6440-8714
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日 配当支払開始予定日 平成24年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	344,104	△15.3	△2,743	—	△707	—	△1,141	—
24年3月期第2四半期	406,422	△4.2	11,977	△5.4	15,853	△2.3	10,954	78.8

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △1,442百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 12,848百万円 (91.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△11.08	—
24年3月期第2四半期	106.57	102.27

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	355,013	—	140,466	—	140,466	39.5
24年3月期	362,653	—	144,229	—	144,229	39.5

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 140,183百万円 24年3月期 143,369百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年3月期	—	10.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	720,000	△5.1	3,000	△67.7	6,000	△63.4	3,000	△18.9	29.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は添付資料4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	105,665,636株	24年3月期	105,665,636株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	4,127,040株	24年3月期	2,126,650株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	103,053,105株	24年3月期2Q	102,786,981株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10
4. 補足情報	11
生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、長期化している欧州の債務危機や円高の影響により、企業にとって厳しい経営環境が続いております。また個人消費におきましても、先行き不透明感から一進一退の状況が続いており、前連結会計年度に引き続き低調に推移いたしました。

当家電小売業界におきましては、夏場の猛暑の影響からエアコンや冷蔵庫などが好調に推移いたしました。一方で地上デジタル放送切替後の反動減により、テレビやブルーレイレコーダなどの低迷が続いたほか、Windows 8の発売を控えるパソコンも買い控え等により低迷いたしました。

こうした中で当企業グループにおきましては、オール電化、リフォーム、太陽光発電システムなどを取り扱う「エコ・リビングソーラー事業」の拡大に取り組んだほか、スマートフォンを中心とする「携帯電話事業」についても展開を強化いたしました。また、これまで各エリアで「デオデオ」「エイデン」「ミドリ」「イシマル」のストアブランドで店舗展開しておりましたが、10月に新ストアブランド「エディオン」へと統一することを決定いたしました。統一に向けて、8月より大規模な広告宣伝を実施し、「エディオン」の認知度拡大とともに、売上の拡大を図ったことで、8月、9月については、売上が前年を上回って推移いたしました。一方で、ストアブランド統一に伴って大規模にテレビCMやチラシ配布を行ったほか、店舗の看板や外装などの変更に伴う改装費用が発生したことにより経費が増加いたしました。

当第2四半期連結累計期間の店舗展開につきましては、家電直営店は、「デオデオイオンモール福津店（福岡県）」「エイデン伊東店（静岡県）」の2店舗を新設したほか、当社の新たなシンボル店舗として「デオデオ本店新館（広島県）」をオープンいたしました。そのほか、2店舗を移転オープンし、1店舗を閉鎖いたしました。非家電直営店につきましては、1店舗を新設し、1店舗を閉鎖いたしました。フランチャイズ店舗につきましては4店舗純増加いたしました。これにより、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、フランチャイズ店舗755店舗を含めて1,181店舗となりました。

なお、前述の店舗名につきましては、10月1日現在ですべて「エディオン」に統一されております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,441億4百万円（前年同期比15.3%減）、営業損失は27億43百万円（前年同四半期は営業利益119億77百万円）、経常損失は7億7百万円（前年同四半期は経常利益158億53百万円）、四半期純損失は11億41百万円（前年同四半期は四半期純利益109億54百万円）となりました。

営業店舗の状況

	前期末	増加	減少	差引	当期末
直営店	425店	3店	2店	+1店	426店
FC店	751店	16店	12店	+4店	755店
合計	1,176店	19店	14店	+5店	1,181店
直営店売場面積	1,039,584 m ²	16,711 m ²	13,694 m ²	3,017 m ²	1,042,601 m ²

※直営店売場面積の増加・減少には、移転2店舗及び増床1店舗による増加及び減少が含まれております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産に関する分析

総資産は、前連結会計年度末と比較し76億40百万円減少し、3,550億13百万円となりました。これは受取手形及び売掛金の減少等による流動資産の減少が60億56百万円あったことと、無形固定資産の減少等による固定資産の減少が15億83百万円あったこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較し38億76百万円減少し、2,145億47百万円となりました。これは短期借入金の減少等による流動負債の減少が161億4百万円あったことと、長期借入金の増加等による固定負債の増加が122億27百万円あったこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較し37億63百万円減少し、1,404億66百万円となりました。これは11億41百万円の四半期純損失となったことと、自己株式の取得が7億15百万円あったこと等によるものであります。

②連結キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、資金という）は、前連結会計年度末と比較し10億77百万円減少し、96億8百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

（営業活動におけるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、11億27百万円（前第2四半期連結累計期間に得られた資金は112億83百万円）となりました。これは、減価償却費が63億51百万円、売上債権の減少による資金の増加が33億11百万円、たな卸資産の増加による資金の減少が42億16百万円、課徴金の支払額が40億47百万円あったこと等によるものであります。

（投資活動におけるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、53億48百万円（前第2四半期連結累計期間に使用した資金は11億68百万円）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が44億36百万円、無形固定資産の取得による支出が5億66百万円あったこと等によるものであります。

（財務活動におけるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は、31億43百万円（前第2四半期連結累計期間に使用した資金は181億34百万円）となりました。これは短期借入金の純減額による支出が50億円、長期借入れによる収入が180億円、長期借入金の返済による支出が69億55百万円、社債の償還による支出が5億円、自己株式の取得による支出が7億15百万円、配当金の支払による支出が10億35百万円、少数株主への払戻による支出が6億円あったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期連結業績予想につきましては、引き続き厳しい経営環境が続くものと見込まれることから、当第2四半期連結累計期間における連結業績を勘案し、平成24年5月11日付で開示しました通期連結業績予想を平成24年11月2日付で下記の通り修正しております。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	800,000	14,000	16,000	6,000	58 21
今回修正予想 (B)	720,000	3,000	6,000	3,000	29 11
増減額 (B - A)	△80,000	△11,000	△10,000	△3,000	—
増減率 (%)	△10.0	△78.6	△62.5	△50.0	—
(ご参考) 前期通期実績 (平成24年3月期)	759,025	9,286	16,384	3,697	35 87

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

当社及び当社の連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,684	9,607
受取手形及び売掛金	29,492	26,180
商品及び製品	80,577	84,840
その他	26,458	20,522
貸倒引当金	△69	△64
流動資産合計	147,144	141,087
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	70,076	71,887
工具、器具及び備品(純額)	4,247	3,863
土地	76,038	75,677
リース資産(純額)	1,946	1,834
その他(純額)	2,165	2,213
有形固定資産合計	154,474	155,475
無形固定資産		
のれん	0	—
その他	11,304	9,532
無形固定資産合計	11,304	9,532
投資その他の資産		
差入保証金	30,542	30,602
その他	19,571	18,684
貸倒引当金	△383	△369
投資その他の資産合計	49,730	48,917
固定資産合計	215,509	213,926
資産合計	362,653	355,013

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	39,543	35,654
短期借入金	23,000	18,000
1年内返済予定の長期借入金	19,106	15,701
1年内償還予定の社債	500	—
1年内償還予定の新株予約権付社債	—	1,765
リース債務	151	155
未払法人税等	499	581
賞与引当金	5,394	5,138
ポイント引当金	8,689	9,348
その他	26,876	21,313
流動負債合計	123,762	107,658
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	1,765	—
長期借入金	60,206	74,656
リース債務	877	798
再評価に係る繰延税金負債	2,180	2,180
退職給付引当金	9,376	9,276
商品保証引当金	5,992	6,436
資産除去債務	4,823	4,874
負ののれん	1,707	1,138
その他	7,732	7,527
固定負債合計	94,661	106,889
負債合計	218,424	214,547
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,174	10,174
資本剰余金	82,334	82,334
利益剰余金	65,447	63,270
自己株式	△1,476	△2,192
株主資本合計	156,479	153,587
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8	△285
土地再評価差額金	△13,118	△13,118
その他の包括利益累計額合計	△13,110	△13,403
新株予約権	246	244
少数株主持分	613	37
純資産合計	144,229	140,466
負債純資産合計	362,653	355,013

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	406,422	344,104
売上原価	304,589	256,423
売上総利益	101,832	87,680
販売費及び一般管理費	89,854	90,424
営業利益又は営業損失(△)	11,977	△2,743
営業外収益		
受取利息及び配当金	344	76
仕入割引	2,906	1,483
負ののれん償却額	963	569
持分法による投資利益	—	42
その他	680	695
営業外収益合計	4,895	2,866
営業外費用		
支払利息	531	488
持分法による投資損失	26	—
貸倒引当金繰入額	1	—
デリバティブ評価損	241	168
その他	219	173
営業外費用合計	1,019	830
経常利益又は経常損失(△)	15,853	△707
特別利益		
投資有価証券売却益	0	—
固定資産売却益	7	1
負ののれん発生益	710	—
その他	148	78
特別利益合計	866	79
特別損失		
固定資産除却損	104	970
減損損失	—	46
投資有価証券評価損	125	0
その他	76	261
特別損失合計	307	1,278
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	16,413	△1,905
法人税、住民税及び事業税	3,776	274
法人税等調整額	△156	△1,031
法人税等合計	3,620	△756
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	12,793	△1,148
少数株主利益又は少数株主損失(△)	1,838	△7
四半期純利益又は四半期純損失(△)	10,954	△1,141

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	12,793	△1,148
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	55	△293
その他の包括利益合計	55	△293
四半期包括利益	12,848	△1,442
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,008	△1,434
少数株主に係る四半期包括利益	1,840	△7

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	16,413	△1,905
減価償却費	6,819	6,351
減損損失	—	46
のれん償却額及び負ののれん償却額	△778	△556
負ののれん発生益	△710	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△37	△18
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,030	△256
受取利息及び受取配当金	△344	△76
支払利息	531	488
持分法による投資損益(△は益)	26	△42
売上債権の増減額(△は増加)	13,844	3,311
たな卸資産の増減額(△は増加)	4,977	△4,216
仕入債務の増減額(△は減少)	△18,947	△3,889
その他	△6,318	5,336
小計	14,442	4,571
利息及び配当金の受取額	194	39
利息の支払額	△479	△446
課徴金の支払額	—	△4,047
法人税等の還付額	870	1,929
法人税等の支払額	△3,744	△919
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,283	1,127
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	2,107	—
有形固定資産の取得による支出	△3,622	△4,436
有形固定資産の売却による収入	251	398
無形固定資産の取得による支出	△544	△566
投資有価証券の売却による収入	0	—
その他	639	△744
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,168	△5,348
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△8,573	△5,000
長期借入れによる収入	19,500	18,000
長期借入金の返済による支出	△5,279	△6,955
社債の償還による支出	△13,235	△500
自己株式の取得による支出	△0	△715
子会社の自己株式の取得による支出	△8,489	—
配当金の支払額	△1,449	△1,035
少数株主への配当金の支払額	△750	△20
少数株主からの払込みによる収入	—	45
少数株主への払戻による支出	—	△600
その他	142	△75
財務活動によるキャッシュ・フロー	△18,134	3,143
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△8,019	△1,077
現金及び現金同等物の期首残高	19,989	10,685
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,970	9,608

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

当企業グループの事業セグメントは、家庭電化商品の販売及びホームセンター事業等ではありますが、ホームセンター事業等の全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当企業グループの事業セグメントは、家庭電化商品の販売及びホームセンター事業等ではありますが、ホームセンター事業等の全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント別の販売実績の記載は行っておりません。参考情報として商品分類別売上高を記載しております。

商品分類別売上高

区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		前年同四半期比 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
家電					
テレビ	71,279	17.5	20,301	5.9	28.5
ビデオ・カメラ	32,671	8.0	19,250	5.6	58.9
オーディオ	12,077	3.0	9,466	2.8	78.4
冷蔵庫	25,167	6.2	27,471	8.0	109.2
洗濯機・クリーナー	23,748	5.8	25,192	7.3	106.1
電子レンジ・調理家電	15,051	3.7	15,677	4.6	104.2
理美容・健康器具	13,119	3.2	13,704	4.0	104.5
照明器具	3,977	1.0	5,441	1.6	136.8
エアコン	37,720	9.3	40,367	11.7	107.0
その他空調機器	7,144	1.8	7,007	2.0	98.1
その他	11,319	2.8	9,480	2.8	83.7
小計	253,277	62.3	193,362	56.3	76.3
情報家電					
パソコン	25,556	6.3	23,780	6.9	93.1
パソコン関連商品	22,595	5.6	21,225	6.2	93.9
携帯電話	28,383	7.0	28,729	8.3	101.2
その他	6,574	1.6	7,652	2.2	116.4
小計	83,109	20.5	81,387	23.6	97.9
その他					
ゲーム・玩具	9,842	2.4	9,113	2.6	92.6
音響ソフト・楽器	3,401	0.8	2,929	0.9	86.1
住宅設備	13,413	3.3	16,661	4.8	124.2
家電修理・工事収入	19,702	4.8	17,458	5.1	88.6
その他	23,674	5.9	23,191	6.7	98.0
小計	70,034	17.2	69,354	20.1	99.0
合計	406,422	100.0	344,104	100.0	84.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。